

研究協力をお願い

大田市立病院におけるがん患者に対するオピオイド注開始時の

アルブミン値と生存期間に関する後ろ向き研究

1. 研究の対象

2019年4月～2024年10月に当院において、疼痛管理目的でオピオイド注射治療を行った癌患者さんに対して、後ろ向きに調査します。

2. 研究の目的・方法

近年のがん疼痛緩和に使用する薬剤の進歩には目覚ましいものがあります。当院のがん治療患者の平均年齢は都市部よりは高い傾向があります。当院で治療された、がん患者のがん疼痛緩和に関するアルブミン（ALB）値と生存期間（OS）との関連について調査し、データを蓄積していくことで、最善のがん疼痛緩和の実現、副作用の軽減、重篤な健康被害の未然防止を図り、安心安全ながん疼痛緩和の推進を目的とします。日常臨床の栄養評価のパラメータの生化学的指標のうち ALB 値が最も利用されおり、血液中のタンパク質の予備力を図る指標になります。ALB 低値のみで低栄養と判断することは難しいですが、重要な栄養評価の指標でもあります。また、オピオイドによる ALB 値への影響を理解しておくことも必要と考えます。調査することで今後の大田市立病院のがん疼痛緩和に還元していきたいと考えております。

3. 研究に用いる資料・情報の種類

カルテの記録から関連する情報を調べ、後ろ向きに調査分析します。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申し出ください。また、調査期間中および、調査終了後におきましても、ご賛同いただけない患者さん又はご家族（代託者）の方におかれましては、いつでも賛同拒否のお申し出ができます。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先

研究責任者：大田市立病院 薬剤科 堀江 達夫 TEL: 0854-82-0330（代表）

登録データ（登録情報）削除申請書

1. 研究名：大田市立病院におけるがん患者に対するオピオイド注開始時の
アルブミン値と生存期間に関する後ろ向き研究

対象：2019年4月～2024年10月に当院において、疼痛管理目的でオピオイド注射治療を行った癌患者さんに対して、後ろ向きに調査します。

上記登録データ（登録情報）の削除を希望します。

氏名（対象者）

生年月日

削除内容： 対象者のすべてのデータ

申請日 西暦 年 月 日

患者さん又は代託者（ご家族等）

（自署）
